

家具を固定し地震被害を防ぎましょう

愛媛県地震被害調査では、南海トラフ巨大地震による屋内転倒落下物等による死者は、家具等の転倒防止対策の実施により約7分の2に軽減されると想定されます。

このようなことから、高齢者などの世帯を対象に、**家具転倒防止等推進事業**を実施しています。

安全な住まいづくりの第1歩として、是非ご活用ください。

対象世帯

市内に居住し、次のいずれかに該当する人のみの世帯

- ① 65歳以上の人
- ② 介護保険法に基づく、要介護度が要支援1、2または要介護1～5の認定を受けた人
- ③ 身体障害者手帳1、2級を所持している人
- ④ 療育手帳を所持している人
- ⑤ 精神障害者保健福祉手帳を所持している人

内 容

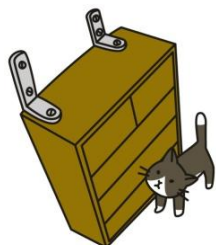
家具の固定及びガラス飛散防止に係るフィルム等の材料費は、各自ご負担していただきます。

市が負担する部分は1世帯につき、家具固定3点・ガラス飛散防止フィルム4枚の施工に係る費用となります。

申 込

家具転倒防止等推進事業申請書に必要事項を記入し、防災安全課へ提出をしてください。(郵送可)

詳細は、防災安全課までお問い合わせください。



新居浜市役所 市民部 防災安全課

TEL (0897) 65-1282

FAX (0897) 33-5180

E-mail : bousai@city.niihama.ehime.jp

セルフスタンド（給油所）での事故防止

近年、セルフスタンドが広く普及し、利用する人が多くなっています。セルフスタンドでの事故防止と安全な給油作業を行うために、次のことに注意しましょう。

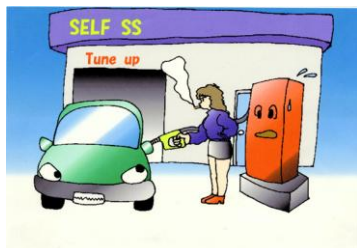
- I 決められた場所以外での喫煙、その他の火気は絶対に使用しない。
- II 給油所では必ず自動車のエンジンを停止し、ドア・窓を閉める。
- III 静電気除去のため、作業前には必ず自動車の金属部分や静電気除去シートに触れる。
- IV 給油作業は必ず一人で行う。
- V 自動車の給油口付近に子供が近づかないよう注意する。
- VI 給油の前に油種の確認をする。
- VII 給油中はその場を絶対に離れない。
- VIII ガソリンは絶対に容器に入れない。
(自動車への給油以外にガソリンが必要なときは、従業員に依頼する。)
- IX スタンド内に掲示されている注意事項を守る。
(火気注意、火気厳禁、給油中エンジン停止、携帯電話の使用禁止等。)
- X 給油終了後、給油キャップを確実に閉める。

ガソリンの危険性

ガソリンは気温が-40℃でも爆発性の混合気体を形成する物質です。直接点火しなくても、ガソリンから離れた位置の火源(静電気、衝撃火花等を含む)によって引火する可能性があります。

静電気とは

静電気は、車の座席と衣服の摩擦やく離等により、異なる二つの物体が接触することで発生し、人体に帯電します。人の体でも1万ボルト以上の電圧に達することもあります。



空気が乾燥している冬場は特に静電気が発生しやすいので注意しましょう。

新居浜市消防本部



3月予定表

3月 3日 (金)	ひなまつり	
3月 6日 (月)	高齢者講座・閉講式	
3月 7日 (火)	学校開放説明会	
3月 8日 (水)	金子子ども教室 (そろばん・低学年)	
3月 13日 (月)	第5回防災運動会実行委員会	
3月 15日 (水)	金子子ども教室 (そろばん・高学年)	
3月 16日 (木)	南中学校卒業式	
3月 20日 (月)	春分の日・休館日	
3月 22日 (水)	金子子ども教室 (習字)	
3月 23日 (木)	金子小学校卒業式	
3月 24日 (金)	小・中学校修了式	
3月 28日 (火)	連合自治会会長会	

待つて居る理由は知らないブーメラン



加藤 ひとみ

仮の世へ残す小さな足の跡



藤田 菜々

味気ないメールで済ます年賀状

松本 次郎

ひと日ひと日を重ね明日へ暦剥ぐ



青木 深雪

ばあちゃんもポチで無口で春炬燵

片上 ふさ子

